

◆授業科目の概要

科目名称	グラフィックワーク
対象	全プログラム共通
開講期間	5月～7月
授業回数 60分/回	30
受講前提条件	パソコンの基本的な操作ができることと、ファイルやフォルダの概念を理解していること。
受講に必要なもの	Windows・Macパソコン（ノート、デスクトップ、いずれも可）
必要なソフトウェア	Adobe Illustrator・Photoshop ※Adobe Creative Cloudに含まれるソフトウェア
科目内容	ポストカードなどのデザインなどの制作を通じて、C G制作の標準ソフトである、Illustrator、Photoshopを利用したC G画像の制作方法やフォトレタッチなどについて学習する。
成果物の概要 ※何ができるようになるか	C Gツールを用いた画像加工やデザインの基本が習得できるので、オリジナルのポストカードやロゴマークなどが作成できるようになる。
質問受付の方法	科目の掲示板で受付ける。担当教員からの回答は週1回程度を予定。

◆授業計画

授業回	履修内容
1	・ AI・PS のアプリケーションでどんなことができるか ・ Adobe CC の契約→必要なスペックなど、Adobe ID の取得、ログイン方法、メニュー画面での操作(Adobe font、Adobe stock、古いバージョンのアプリケーションのインストール)
2	・ AI・PS アプリケーションの特徴、ドロー系・ペイント系の違い、使い分け方など ・ AI の基本画面の解説、環境設定やパネルのカスタマイズなどを学習
3	・ 新規ファイル作成&アートボードについて ・ 既存ファイルを開く、ファイルの保存(パソコン内 or クラウドドキュメントの違い、pdf や svg といった拡張子について、旧バージョンでの保存など) ・ 表示に関するツールについて(ズームツールなど) ・ ショートカットキーについて
4	・ 選択ツールの解説、矩形ツールでの図形の描画 ・ カラーの設定(塗り・線)について 1・スウォッチパネルについて ・ カラーの設定(塗り・線)について 2パターン、グラデーション、不透明度について
5	・ オブジェクトの選択・移動・変形(拡大縮小・回転・反転・シアー)などについて 1 ・ オブジェクトの選択・移動・変形(拡大縮小・回転・反転・シアー)などについて 2 ・ 整列・ガイドの活用について ・ パスファインダー・シェイプ形成ツールについて
6	・ 【演習】パスファインダー・シェイプ形成ツールを使って、ロゴマークを作成
7	・ 線の描画について(直線ツール・ブラシツールなどのフリーハンド系ツール) ・ ペンツール・ベジェ曲線について 1
8	・ ペンツール・ベジェ曲線について 2 アンカーポイントとハンドルの操作について
9	・ 【演習】ペンツールを使って、図形を描画
10	・ レイヤーについて ・ アピアランスパネルについて ・ 描画モードについて ・ 透明パネルについて(マスクなど)
11	・ 効果メニュー ・ アピアランスパネルの活用
12	・ クリッピングマスク ・ 画像の配置 ・ プリント(印刷)について
13	・ 文字ツール・文字パネル・段落パネルについて ・ テキストの入力・編集・活用方法(アウトライン作成など) ・ テキストをレイアウトする際のポイント
14	・ 【演習】ポストカードの作成 1
15	・ PS の基本画面の解説、環境設定やパネルのカスタマイズなど ・ 新規ファイル作成&キャンバス・アートボードについて ・ 既存ファイルを開く、ファイルの保存など
16	・ レイヤーについて ・ 色調補正と調整レイヤーについて 1
17	・ 色調補正と調整レイヤーについて 2 ・ チャンネルについて
18	・ 選択範囲の作成 1(各ツール) ・ 選択範囲の作成 2(クイックマスクモード) ・ 選択範囲の作成 3(選択とマスクなど)
19	・ レイヤーマスクについて
20	・ 【演習】テキストチャを作成 1

授業回	履修内容
21	・ 文字の入力、編集など ・ 解像度について ・ トリミングについて
22	・ 画像の修正 1(修復ブラシツール、パッチツールなど)
23	・ 画像の修正 2(コンテンツに応じた塗りつぶしなど)
24	・ レイヤースタイルの使用
25	・ フィルターの使用
26	・ 【演習】画像合成でコラージュ作品を作成1
27	・ 画像の変形(パペットワープなど)
28	・ Vanising point について
29	・ 【演習】画像合成でコラージュ作品を作成2
30	・ 【演習】ポストカードの作成 2

◆授業科目の概要

科目名称	グラフィックデザイン
対象	全プログラム共通
開講期間	10月～12月
授業回数 60分/回	24
受講前条件	グラフィックワークを受講済み（Photoshop、Illustratorの操作ができる）
受講に必要なもの	Windows・Macパソコン（ノート、デスクトップ、いずれも可）
必要なソフトウェア	Adobe Illustrator・Photoshop ※Adobe Creative Cloudに含まれるソフトウェア
科目内容	カレンダーやステッカーなどのデザインなどの制作を通じて、C G制作の標準ソフトである、Illustrator、Photoshopを利用したC G画像の制作の応用やグラフィックデザインについて学習する。
成果物の概要 ※何ができるようになるか	グラフィックデザインの基本を学ぶことにより、きちんとデザインされたカレンダーや地図など、様々に応用できる素材を作成できるようにする。
質問受付の方法	科目の掲示板で受付ける。担当教員からの回答は週1回程度を予定。

◆授業計画

授業回	履修内容
1	IllustratorとPhotoshopの連携（Illustratorから画像の書き出し、レイヤーを保持したままPhotoshopへ移行する、PhotoshopからIllustratorのパスを作成する、PDFデータへの保存、旧バージョンへ対応したダウングレード保存など）、Brigeの活用など
2	グラフィックデザインに必要な色の基礎知識の習得①（CMYK・RGB、トーン概念など）
3	・グラフィックデザインに必要な印刷の基礎知識の習得（トリムマーク、入稿時の注意点など）
4	・グラフィックデザインに必要な造形の基礎知識の習得（シンボルマークの考え方について）・ラフデザインの学習
5	【演習】図形と配色を組み合わせたシームレスなパターンで、ブックカバーを作成（AI：パターン登録など）
6	【演習】アイロンプリントにも使えるようなオリジナルキャラクターを作成（AI：画像トレース、ライブペイント機能など）
7	グラフィックデザインに必要な文字の基礎知識の習得①（和文書体・欧文書体の概要、PCに搭載されているフォントについて、カーニングについて、基本的な文字組みについてなど）
8	【演習】文字と配色を組み合わせたラベルデザイン・ステッカー作成（Illustratorの3Dフィルターなどの説明も）
9	【演習】文字と配色を組み合わせたタイポグラフィックなビジュアル作成
10	【演習】文字と配色を組み合わせたグリーティングカード作成
11	【演習】カレンダーを作成
12	PSを使った応用① 映える画像加工いろいろ（おいしそうに見せる、人物レタッチなど）
13	PSを使った応用②レイヤースタイル・描画モード・フィルター関連を使いこなす（水滴を作るなど）
14	PSを使った応用③レイヤースタイル・描画モード・フィルター関連を使いこなす（②の続き）
15	PSを使った応用④カスタムブラシ・カスタムシェイプの作成など
16	【演習】好きな曲を集めた、オリジナルのアルバムジャケットのビジュアル作成①（自分で撮影した画像やスキャンしたテキストなどを組み合わせて、イメージに合うビジュアルを考える）
17	【演習】好きな曲を集めた、オリジナルのアルバムジャケットのビジュアル作成②（自分で撮影した画像やスキャンしたテキストなどを組み合わせて、イメージに合うビジュアルを考える）
18	グラフィックデザインとは① 情報を伝達する手段、その他デザインをする上で必要となる技術や知識の習得。
19	グラフィックデザインとは② 情報を伝達する手段、その他デザインをする上で必要となる技術や知識の習得。
20	グラフィックデザインとは③ 情報を伝達する手段、その他デザインをする上で必要となる技術や知識の習得。
21	インフォメーショングラフィックスについて（インフォメーショングラフィックスについての説明、グラフ・地図の作成時のコツなど）
22	【演習】インフォメーショングラフィックスを使った地図や自分の街のタウンマップ作成 or 企画書などにも活かせるグラフ作成①
23	【演習】インフォメーショングラフィックスを使った地図や自分の街のタウンマップ作成 or 企画書などにも活かせるグラフ作成②
24	まとめ

◆授業科目の概要

科目名称	WEBグラフィック制作
対象	全プログラム共通
開講期間	5月～7月 ※2023年度開講
授業回数 60分／回	24
受講前提条件	グラフィックデザインを受講済み（Photoshop、Illustratorの操作ができ、グラフィックデザインの基礎を習得している）
受講に必要なもの	Windows・Macパソコン（ノート、デスクトップ、いずれも可）
必要なソフトウェア	Adobe Illustrator・Photoshop ※Adobe Creative Cloudに含まれるソフトウェア
科目内容	WEBで用いられている様々なグラフィック、例えばタイトルロゴやバナー、アイコンなどについて、それらをデザイン、作成するために必要となる知識や技術について学習する。
成果物の概要 ※何ができるようになるか	WEBグラフィックを学ぶことにより、タイトルロゴやバナー、サムネイルなどのWEB上で用いるグラフィック素材の制作ができる。
質問受付の方法	科目の掲示板で受付ける。担当教員からの回答は週1回程度を予定。

◆授業計画

授業回	履修内容
1	WEBに用いられている様々なグラフィックデザインについて
2	WEB用素材の基本的な考え方
3	【演習】スマホ・PC用壁紙を作成
4	【演習】ドット絵でオリジナルキャラクターを作成
5	【演習】LINEスタンプを作成①
6	【演習】LINEスタンプを作成②
7	【演習】タイトルロゴ制作術①
8	【演習】タイトルロゴ制作術②
9	UI・UXについて
10	【演習】アイコン作成① 基本のアイコン
11	【演習】アイコン作成② 応用アイコン
12	【演習】素材を活用したバナー制作術①（web広告など）
13	【演習】素材を活用したバナー制作術②（youtubeサムネイルなど）
14	【演習】情報が適切に伝わるキービジュアル作成
15	WEBにおけるレイアウトの基本①
16	WEBにおけるレイアウトの基本②
17	WEBデザインにおけるPhotoshop使用術①
18	WEBデザインにおけるPhotoshop使用術②
19	WEBデザインにおけるPhotoshop使用術③
20	WEBデザインにおけるIllustrator使用術
21	【演習】サイトのモックアップ作成①（趣味のブログなど）
22	【演習】サイトのモックアップ作成②（ポートフォリオサイトなど）
23	【演習】サイトのモックアップ作成③（架空のショップサイト・アーティストサイトなど）
24	まとめ

◆授業科目の概要

科目名称	レイアウトデザイン
対象	全プログラム共通
開講期間	10月～12月 ※2023年度開講
授業回数 60分/回	24
受講前条件	グラフィックデザインを受講済み（Photoshop、Illustratorの操作ができ、グラフィックデザインの基本をマスターしていること）
受講に必要なもの	Windows・Macパソコン（ノート、デスクトップ、いずれも可）
必要なソフトウェア	Adobe Illustrator・Photoshop ※Adobe Creative Cloudに含まれるソフトウェア
科目内容	パッケージデザイン及びウエディングなどのペーパーアイテムの作成を通じて、グラフィックテクニックとグラフィックデザインの知識を身に付ける。
成果物の概要 ※何ができるようになるか	フォトブックやショップのペーパーアイテムなど、グラフィックデザイナーが作成する様々な印刷物を作成できるようになる。
質問受付の方法	科目の掲示板で受付ける。担当教員からの回答は週1回程度を予定。

◆授業計画

授業回	履修内容
1	グラフィックデザインに必要な文字の基礎知識の習得①（日本語組版のルールなど）
2	グラフィックデザインに必要な文字の基礎知識の習得②（DTPのその他基礎知識など）
3	グラフィックデザインに必要な色の基礎知識の習得①（トーンオントーン、ダイアードやトライアドなどといった配色の組み合わせなど）
4	グラフィックデザインに必要な色の基礎知識の習得②（カジュアルな配色、ダイナミックな配色といったイメージの考え方など）
5	グラフィックデザインとは 情報を伝達する手段、その他デザインをする上で必要となる技術や知識の習得。（グリッドレイアウトなど）
6	【演習】名刺を作成
7	【演習】就活に差をつける、オリジナル履歴書を作成
8	レイアウトのポイント①（版面についてなど）
9	【演習】企画書・プレゼン資料を作成①
10	【演習】企画書・プレゼン資料を作成②
11	レイアウトのポイント②（視線の流れ、効果的なトリミングについてなど）
12	【演習】チラシ・フライヤーを作成①
13	【演習】チラシ・フライヤーを作成②
14	レイアウトのポイント③（複数ページのレイアウトの考え方など）
15	【演習】ポートフォリオを作成①
16	【演習】ポートフォリオを作成②
17	【演習】リトルプレスで作る①/フォトブック
18	【演習】リトルプレスで作る②/フリーペーパー 1
19	【演習】リトルプレスで作る③/フリーペーパー 2
20	【演習】統一感のあるペーパーアイテム一式を作成①（ウエディング関連、誕生日、クリスマスなどのシーズン行事、ショップのパッケージツールなど）
21	【演習】統一感のあるペーパーアイテム一式を作成②（ウエディング関連、誕生日、クリスマスなどのシーズン行事、ショップのパッケージツールなど）
22	【演習】統一感のあるペーパーアイテム一式を作成③（ウエディング関連、誕生日、クリスマスなどのシーズン行事、ショップのパッケージツールなど）
23	【演習】統一感のあるペーパーアイテム一式を作成④（ウエディング関連、誕生日、クリスマスなどのシーズン行事、ショップのパッケージツールなど）
24	まとめ